

# 議 事 録

会議名	令和6年度釧路市障がい者自立支援協議会 第1回雇用就労部会		
事務局	釧路市障がい福祉課 釧路市障がい者基幹相談支援センター		
開催日時	令和6年6月24日(月) 16:00~18:00		
開催場所	防災庁舎5階 会議室		
出席者	部会員	佐々木 明子	企業組合ウェルフェアグループ くしろわんこ
		佐藤 さつき	企業組合ウェルフェアグループ くしろ夕日カフェ
		鈴木 達	A-up
		鈴木 洋介	はしどいワークラボ りれいと
		西 康介	多機能事業所 大きな木
		及川 ちよみ	るーな
		福田 伝	るーな
		新潟 英幸	るーな
		増山 加奈	社会就労センター らびい
		小向 藍	社会就労センター らびい
		佐々木 美恵子	しえんす
		宮下 玲子	工房かのん
		坂上 めぐみ	NPO 法人 すてっぴ
		大峠 貴美枝	そよかぜ
		堀内 真知子	ひかり自立支援センター
		宮田 慎也	すまいる946
		下山田 恵美子	サンフラワー
		佐藤 正幸	まほろ という
		和泉 宣也	くしろジョブコミュニケーションセンター れぼぜ
		酒井 健一	くしろジョブトレーニングセンターあらんじえ
		鉄川 あい	くしろジョブトレーニングセンターあらんじえ
		亀井 珠里	くしろジョブトレーニングセンターあらんじえ
		齋藤 良二	北海道釧路鶴野支援学校
		小形 里美	北海道釧路鶴野支援学校
		堀 一道	北海道釧路鶴野支援学校
		平清水 友望	北海道中標津支援学校
		南 和仁	北海道中標津支援学校
		森越 照己	北海道中標津支援学校
		原田 千春	(一社)釧路社会的企業創造協議会
		新保 洋	自立センター
		武田 直木	くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センターぷれん
		宮腰 君江	くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センターぷれん
		鈴木 音	くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センターぷれん
工藤 歌織	くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センターぷれん		

	その他	
	傍聴者	
	事務局	出席 4 名 小池 伸治、西村 拓也、若園 大夢（釧路市 障がい福祉課） 吉川 将人（釧路市障がい者基幹相談支援センター）（敬称略）
会議次第		<p>1. 開 会 挨拶 釧路市障がい者自立支援協議会雇用就労部会 部会長 和泉 宣也</p> <p>2. 議 事  (1) 障害福祉事業所における除雪作業の提供について  (2) 令和6年度 雇用就労部会 年間計画と新役員  (3) 新規事業所の紹介(A-up、まほろ という)  (4) グループワーク  ※3テーマを担当ファシリテーターがローテーション移動  ※記録者と発表者を決め、最後に全体発表共有、記録は議事録で使用  テーマ「工賃向上」～佐々木副部会長・宮田協力員  テーマ「アセスメント」～原田副部会長  テーマ「利用者獲得」和泉部会長</p> <p>3. その他</p>

# 議 事 内 容

新規事業所の紹介

A-U P

資源物の回収、解体作業、小物製作、小型家電の解体、編み物等

工賃は出勤日数によって変動あり→モチベーションの維持に繋げる

まはろという

釧路町に開設予定 コーヒー豆の販売、豆を使用した消臭剤等の製作、手芸商品等の販売

4 グループワーク

工賃向上 アセスメント 利用者獲得 の3つのテーマについて順番に行う

1 巡目

① 工賃向上～売り上げが倍増メディアに情報をあげた 施設外就労では時給のアップをしてもらった

② 利用者確保～相談との連携、パンフレットの配布、見学対応、ネットへの情報提供、見学時に親御さんに様子を見てもらう等

- ・相談の方との関わりをもつ
- ・相談さんからの紹介でくる
- ・アットホームな雰囲気が入ってもらえている。
- ・笑い声がきこえる作業所がいいという声。
- ・勤務日数によって工賃が決まる。(評価されるしくみ)

③アセスメント～アセスメントシートを使用、寄宿舍でのアセスメント等「アセスメント」

- ・家庭からフェイスシート記入してもらう
- ・利用する前に情報を聞き出す
- ・評価キッドの活用(e サービス) TTAP.BWAP
- ・アセスメントシートの活用、(作業状況も確認しながら)
- ・実習から取れる情報を取る。(作業に合ったアセスメントシート)
- ・状況の変化に応じたシート(作業面、生活面)、
- ・自立活動シート(学校活動)

2 巡目

①アセスメント～個別の方に応じた内容でアセスメントを行なっている、ケース会議等を通じて

②工賃向上～利用者に応じた作業内容の検討

- ・お菓子の売上げ倍！利用者さんへ
- ・新聞等のメディアの利用
- ・最初は作業内容決まらずだったが、利用者と相談しながら作業種をふやしていつている
- ・体がなまらないように外作業も。
- ・委託作業として草むしり、洗車などそっちを増やしている

- ・見通しをもって仕事選択
  - ・公園清掃、一般企業との協力色々あたって、できそうになれば企業との協力。
  - ・売り上げをのばすために商品をのせたカタログをつくり、くぼっている。
  - ・土のうの仕事は少しむずかかった。もっと簡単な作業があればうれしい。→カベのタイルの補修など？
  - ・(仕事を広げることにはできるが作業員が…)
- ③利用者確保～毎年一定数の利用者はいる、工賃の高い所に集まる、市民にまだ理解されていない所もある
- ・毎年一定数の利用者がくる。
  - ・B型工賃も高く工賃安定が売りの1つ
  - ・A型やタ型事業所のオープンキャンパスてきなものと良い
  - ・長期休みに見学に行ってほしい 雰囲気や環境を感じる事が出来ると良い

### 3 巡目

- ①利用者確保～学校では生徒にアプローチをしている、高齢化により生活支援に移行している方も多く利用者確保は中々難しい状況がある、A型B型へのアプローチが不足している、相談では事業所を選択するための雰囲気を求める方もいる、工賃の高い所を希望される方が多いがその方に合わせた対応が出来るようにして対応している、パンフレットの作成をして対応している、目的に応じた強みをどう発信していくか、情報紙等を利用して案内している
- ②アセスメント～ウェブで公開されているものを確認する、授業の様子等から繋げていく、三者間で評価のすり合わせをする等
- ・Webで公開されているものを。つかいやすい形に(厚労者、道など)かえて使用している
  - ・ワイズマンを利用(支援計画、体重、血圧なども日々の様子を記録、更新)
  - ・授業の様子や作業の様子を記録
  - ・1年生の時に現場実習をうける 2年次以降につなげていく。
  - ・企業さん、本人店の評価や日誌なども活用し、三者間で評価できるように
  - ・ポイントをしばったままアセスメントができるといい。
  - ・はたらきつづけるためのベース→身だしなみ、コミュニケーション
- ③工賃向上～新しい仕事の獲得、メディアにあげることにより、SNSの活用等
- ・宣伝する
  - ・週3→週5にすることで、利用者の収入増
  - ・SNSの活用営業、→売上げにつなげる

以上